

## 入院編 Q & A

Q：夫の付き添い・分娩立ち合いはできますか？

A：ご希望があれば立ち合いも可能です。

陣痛開始で入院した場合は、陣痛室・分娩室に限り、パートナーのみ付き添い可能です。

\*感染症の流行の影響で、立ち合いや付き添いなどは、制限または条件つきになる場合があります。詳しくはホームページやインスタグラムで最新情報をご確認ください。

Q：希望の部屋は予約ができますか？

A：バースプランでお部屋のご希望を伺っておりますが、予約という形ではありません。

産科という特質上、出産のタイミングが重なりお部屋が込み合う場合があります、ご希望に添えないこともございます。空き次第移動することは可能ですので、入院時にスタッフにご意向をお伝えください。

Q：分娩時の写真や動画の撮影はできますか？

A：赤ちゃんが生まれてからの撮影は可能です。

それまでパートナーの方には産婦さんのサポートに専念していただくために、撮影はご遠慮いただいています。分娩室へのスタンドの持ち込みは、緊急で処置が必要になると、転倒の危険や血液で汚染してしまう可能性があるのでご遠慮いただいています。

Q：入院中に赤ちゃんの洋服は必要ですか？

A：入院中の赤ちゃんの洋服やおむつは用意しております。退院の際のお洋服だけご準備ください。

季節に応じて短着・長着・ベビー服・おくるみなどをお持ちください。

Q：出産後、赤ちゃんに異常があったらどうなりますか？

→

A：赤ちゃんの状態によりますが、専門の治療が必要な場合は、近隣のNICUのある病院へ赤ちゃんを搬送することがあります。主に公立昭和病院か都立小児総合医療センターに依頼します。

Q：退院後すぐ県外の実家に帰ろうと思っているのですが大丈夫ですか？

A：退院後は赤ちゃんの黄疸や体重のチェックが必要な場合があるので、来院が可能な範囲内であれば良いです。チェックが必要かは、退院時の状況で決まります。

- ・1時間以上かかる遠方の場合は母子ともに負担が大きいためおすすめできません。
- ・おおむね産後2週間までは当院に受診できる範囲内に拠点を考え、サポートの準備をしておくことをおすすめします。
- ・1か月健診まで受診の必要がなさそうなら帰省できる可能性もあるので、どちらでも対応できる準備をしておきましょう。
- ・実家に帰らないとサポートが得られない、どうしてもすぐに帰省しなければならない事情がある場合は、里帰り分娩に計画を変更するか、帰省先の受診できる産科小児科を事前に探し相談しておくことをおすすめします。

Q：2週間健診は行った方がいいですか？

A：2週間健診では、ママの健康状態・メンタルスクリーニングと、授乳の状況や乳房トラブルの有無、赤ちゃんの体重・健康状態をチェックしています。

母乳が出始めたところで退院となり、1か月健診までは長くて不安な場合は、ぜひご活用ください。ご希望がある場合のみ予約制になっていますが、退院時の状況により、必ず受診した方がいい場合がありますので、退院時にスタッフと打合せしましょう。

Q：出生証明書はすぐもらえますか？

A：出生証明書は当院でご用意して、退院の日に母子手帳をお返しするときに一緒にお渡しします。出生証明書の手続きには母子手帳も必要になります。

入院中にご家族が手続きに行かれる場合は、先にお渡しすることもできますが、母子手帳に退院時の記録が必要になりますので、手続き後は、再度母子手帳を病院にお預けください。